

第 17 期 ソフトウェア開発マネジメント交流会議 ～メンバー募集のご案内～

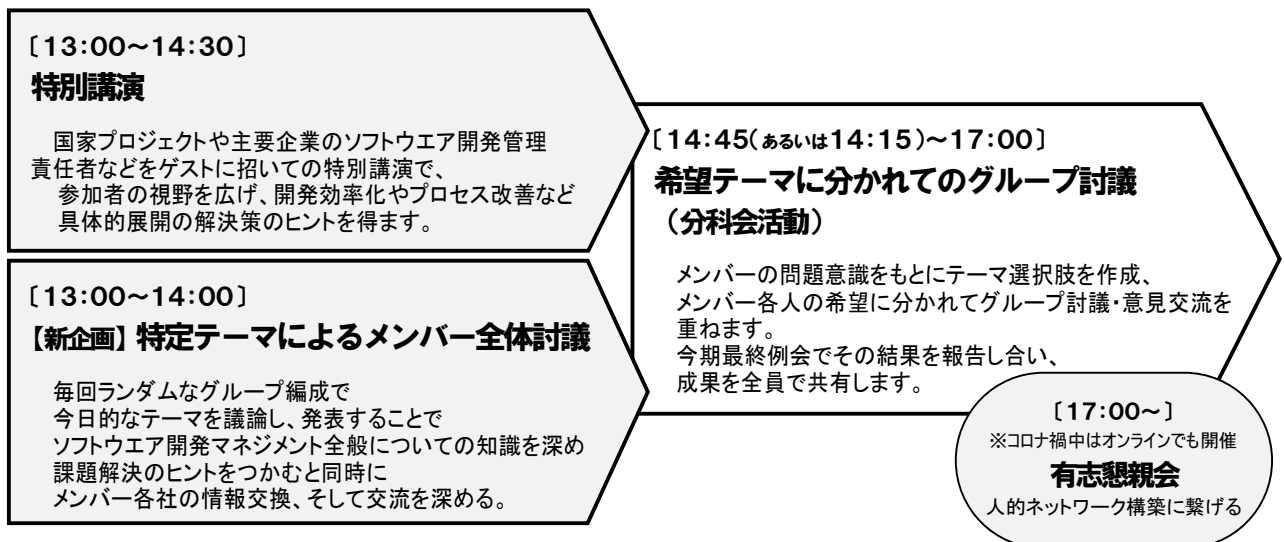
■開催にあたって

IoTや AI の実用化と共に、従来はハード中心だった商品設計の重要性が増し、新しい課題としてソフトウェアによる価値創造という視点が大きなテーマとなっています。

当交流会議ではソフトウェア開発実務を担当しているマネージャー、リーダークラスの方々が集まり、現場で起こっている課題を持ち寄って本音で討議をしながら、具体的な解決策を模索しています。多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

■例会の構成と進め方

- ・参加メンバーは、ギブ・アンド・テイクをモットーとして主体的な研究活動の成果向上に努めていただきます。
- ・「ここだけの話」が出ることも多いので、例会で得たメンバー企業の情報のお取り扱いはいくれぐれもご注意ください。



今期の分科会テーマ(予定)

<p>1. ビジネスモデルとマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX、IoT 機器／サービスを活用した顧客価値とビジネスモデル ・参入障壁の抽出とその対応 ・エコシステムなどを使った具現化手法 ・2030年に向けてこれからの日本のソフトウェア <p>2. DX推進に向けたソフトウェア開発マネジメントとエンジニアリング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア開発手法、セキュリティ対策 ・異システム間連携の品質保証、システム検証 ・オープンソースの活用と品質確保 ・DXにおけるソフトウェア開発のポイント <p>3. ソフトウェア開発におけるプロジェクトマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトマネジメントに有用なツール、手法 ・リスク、コスト、進捗のマネジメント ・アウトソーシング(オフショア、分岐拠点など含む)マネジメント 	<p>4. ソフトウェア開発の品質保証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソフトウェア品質定量化、可視化の考え方と方法 ・顧客視点からみた品質指標の活用 ・不具合流出防止のためのテストの在り方 ・上流工程からの品質保証 <p>5. ソフトウェア開発のプロセス改善と効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発プロセスの設計、見える化、計測 ・上流工程、下流工程での改善施策 ・ソフトウェア開発のスピードアップ、自動化施策 <p>6. ソフトウェア開発者の人材育成と組織活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求められる人材像とスキル仕様の明確化 ・経験／知見の顕在化と属人性からの脱出(ツールと手法) ・モチベーション向上施策
---	---

■参加対象

- ・ソフトウェア開発・技術部門、ソフトウェア品質保証、プロセス改善を担うマネージャークラス
- ・相互啓発に積極的にご参加いただける方。

※ソフトウェア開発マネジメントの実務経験期間は問いません。 ※ 1口で2名までのご参加が可能です。

【前期 参加企業】

シー・キュー・シー、富士フイルムビジネスイノベーション<2名>、東芝、パナソニック、コニカミノルタ、三菱電機、コニカミノルタ、ダイキン工業<2名>、東芝テック<2名>、富士電機<2名>、ヤンマーホールディングス<2名>、リコー<2名>、リコーITソリューションズ(株)<7名 ※4口>、理想科学工業<2名>

■運営幹事、アドバイザー

・運営幹事

シー・キューシー (株) 代表取締役社長 根本 強一 氏

パナソニックホールディングス (株)

イノベーション推進部門 イノベーション戦略室 戦略企画部 ソフトウェア行政 総括担当 南光 孝彦 氏

・アドバイザー

三菱電機 (株) 設計システム技術センター ソフトウェア技術推進部 製品セキュリティ技術 G 久野 倫義 氏

前・富士フイルムビジネスイノベーション (株)

ソフトウェア&エレクトロニクス開発本部 ソフトウェア&エレクトロニクス開発企画統括グループ 齋藤 芳明 氏

■期間と日程

- ・2022年10月～2023年3月 *全6会合
- ・10/14(金)、11/25(金)、12/23(金)、1/20(金)、2/17(金)、3/24(金)

■第17期 初回例会

日時 2022年10月14日(金)13:00-17:00

形式 オンライン(Zoom)

内容 特別講演「IPAで推進しているDXについて」

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)

社会基盤センター 産業プラットフォーム部 岩津 勝彦 氏

(1) 「DX白書」より

- ・DX戦略の策定と推進
- ・デジタル時代の人材
- ・DXを支える手法と技術

(2) DX推進指標 自己診断結果 分析レポート(2021年版)の紹介

(3) 中小規模製造業者の製造分野におけるDX推進のためのガイド

■参加費(税込)

正会員:15,400円 一般:176,000円 *例会には1社2名までご参加いただけます。

■お問合せ先

担当:薄井 TEL:080-1393-5599 E-mail:usui@bri.or.jp

<https://www.bri.or.jp/software/>